

GD 攻略法!!

グループディスカッション対策 完全版

基本の進め方・役割分担・GDの種類・評価ポイント・必勝テク



進め方

基本の流れと
ポイントを解説



役割分担

役割の種類と
立ち回り方



評価軸

評価ポイントを
理解して対策



必勝法

通過率を上げる
実践テクニック

GD 基本的な進め方

グループディスカッションは流れを押さえることが大切



30分GDの時間配分例

	課題の定義づけ	3分
	課題の方向性の設定	2分
	意見を出し合う	10分
	意見のまとめ	7分
	発表の準備	5分
	予備の時間	3分



ポイント：最初に流れを提案できると高評価につながる

役割分担!!

役割ごとの特徴を理解して、自分に合う立ち回りを選ぶ



司会・進行（ファシリテーター）

- 議論の方向性を定め、全員の意見を引き出す
- 主導権を握りやすく、リーダーシップを示せる



タイムキーパー

- 時間管理を行い、議論の進行を支える
- 冷静な全体把握とタイムマネジメントを示せる



書記

- 議論内容を整理し、結論が見える化する
- まとめる力・整理力をアピールできる



発表者

- 結論をわかりやすく伝える役割
- コミュニケーション力・説得力を示せる



迷ったら：議論に貢献しやすい役割を選ぶのが基本

GDの種類

テーマの型を理解すると、議論の進め方が見えやすくなる



抽象的テーマ型GD

抽象的なテーマに対して
答えを導く。

例：「リーダーに必要なものは？」



課題解決型GD

課題に対する最善の
解決策を考える。

例：採用施策・業界課題



資料分析型GD

与えられた資料を分析して
結論を導く。
根拠は資料ベースで考える



選択型GD

複数の選択肢を比較して、
どちらが適切かを話し合う



この他にも：**新規事業立案型・自由討論型**なども存在

グループディスカッションで評価されること①

前半で特に見られやすい**4つの評価軸**



論理的思考力

根拠と結論をつなげ、
筋道立てて話せるか



協調性

他者を尊重しながら、
自分の意見も出せるか



自己表現力

自分の考えを言語化し、
適切に主張できるか



コミュニケーション能力

周囲と円滑にやり取りし、
納得感ある発言ができるか



重要：『自分だけ話す』でも『何も話さない』でもなく、**バランス**が評価される

グループディスカッションで 評価されること②

後半で差がつく3つの力



議論展開力

議論のゴールを定め、
流れを整え、脱線に戻せる力



積極性

自分の意見を出しつつ、
他人の意見も引き出せる姿勢



傾聴力

相手の意見を丁寧に聞き、
取り入れて発言につなげる力

高評価のコツ

- ✓ 議論を前に進める
- ✓ 他人の発言を拾う
- ✓ 場のバランスを取る

グループディスカッションの**必勝法**①

序盤～中盤で差がつく重要テクニック

1



**前提で決めるものを
先に提案する**

「まず前提を決めませんか？」と提案し、主導権と論理性を示す

2

①→②→③

流れを先に提案する

議論の順番を提示して、全体を進めやすくする

3



**あまり喋っていない人に
自然に振る**

発言しやすい空気を作り、協調性をアピールする

4



嬉しそうに褒める

「それいいですね!」と反応し、共感と場づくりを示す



初動で印象を作れると、その後の評価も上がりやすい